

神奈川県剣道連盟 第6回幹部会議 議事録

2024.8.1 記 高田

日時:令和6年8月1日(木) 12:40~14:30

場所:県立武道館

出席(敬称略):幸野、野見山、佐藤、笠村、澤部、小山、大久保

欠席(敬称略):宮崎正、宮崎史

事務局:石神、高田

1. 開会

2. 会長挨拶

3. 議題

【報告・確認事項】

(1)感染症対策の全剣連新ガイドラインについて

資料1

- ・8月1日付けで発表し、令和7年度から正式運用という事だが、これまでのガイドラインはすべて廃止し、9月1日からはこの内容に切り替わる予定。

註記:全剣連 HP、8月6日発表、9月1日から施行。

(2)熱中症診療ガイドライン2024について

- ・熱中症はこれまでの3段階(軽症、中等症、重症)が4段階(軽症、中等症、重症、最重症)となった。
- ・最重症の定義は、**体表面温度が40℃を超え、かつ意識障害がある状態**で、入院と集中治療が必要になる。
- ・県連のHPに掲載してあるので、ぜひ読んでほしい。

(3)県スポーツ協会 熱中症対策について

資料2

- ・県スポーツ協会からも熱中症対策が出ているので確認をお願いします。

(4)将来構想(事務庁舎)委員会報告について

- ・価格、周りの環境、利便性も考慮し、物価、金利などをふくめ購入がいいのか、今のままでいいのか、借り換えがいいのかさらに検討。現在適切な物件無し。

(5)特別委員会調査報告について

- ・できるだけ早期に報告できるよう検討中

(6)令和6年度 全剣連「骨太」関東ブロック講習会について

- ・10月5日、6日に県立武道館で開催される。

(7)2024佐賀国民スポ剣道競技の参加について(選手監督・コーチ)

- ・今年は選手・監督・コーチのみを派遣する。

(8)第49回 神奈川県母子剣道大会・神奈川県東西対抗剣道大会について

資料3

- ・剣道形の演武者は会長選任、東西対抗の選手選考は、佐藤正二先生と澤部哲矢先生をお願いします。

(9) かながわシニアスポーツフェスタ 2024 剣道大会について(案) 資料4

- ・神奈川県チームの選手を選考する大会という位置付けとする。

(10) 第63回関東七県対抗剣道大会について

- ・来年度の関東七県は神奈川県で開催予定。開催県負担が例年多く、200万円～250万円程度の連盟負担が必要になると思われる。

【協議事項】

(1) 令和6年度 剣道有功賞顕彰の推薦者決定について

- ・阿部 安行先生を推薦、水澤 紘之 先生(居合道部推薦)については、久保先生(居合道部支部長)に確認を取ってから決定する。

(2) 令和6年度 神奈川県スポーツ功労賞

資料5

- ・大久保和彦先生を推薦、団体推薦は再度検討する。

(3) 剣道研究会について

- ・『体のコンディショニング』、高鍋先生の世界大会コーチ経験報告などを検討。

(4) 【規約】慶弔に関する規程(見舞金)改正について

- ・死亡、入院見舞金は1万円とする。
- ・県外の大会、講習会等に県から派遣する人(選手・審判・講師等)に対しては、県で傷害保険に加入する事とする。

4. その他

- ・幹部会議に諮るべき事でも時間的に臨時幹部会議を開くのが無理な場合もあるかもしれない。そのような場合はメールで周知するとともに意見を集めての検討で済むようにする。

5. 閉会 以上

追記

当日(8月1日)夜、早速メール配信で周知確認事項1件

記 負傷して国スポ大会出場不可能となった平野選手の代理で、同予選会で2位だった赤松選手が出場と決定。